

DIC株式会社

2021年度第1四半期決算 説明資料

2021年5月



Color & Comfort

ハイライト

1 Q の振り返り

- 売上高は、増収。新型コロナウイルス感染拡大の傾向は続くものの、世界経済が米国や中国を中心に回復し、国内でも自動車を中心に幅広い産業で経済活動が戻るなか、高付加価値製品である半導体、電機・電子、自動車向け材料など広範な分野で出荷が伸びた。生活必需品である食品包装分野でも、海外を中心に引き続き出荷が堅調に推移
- 営業利益は、増益。高付加価値製品を中心に出荷が全般的に伸びたことに加え、活動経費の抑制や米州や欧州における原料コスト上昇に対する価格対応などが寄与した結果、大幅な増益
- 純利益は、増益。営業外費用の減少に加え、関係会社株式売却益を計上

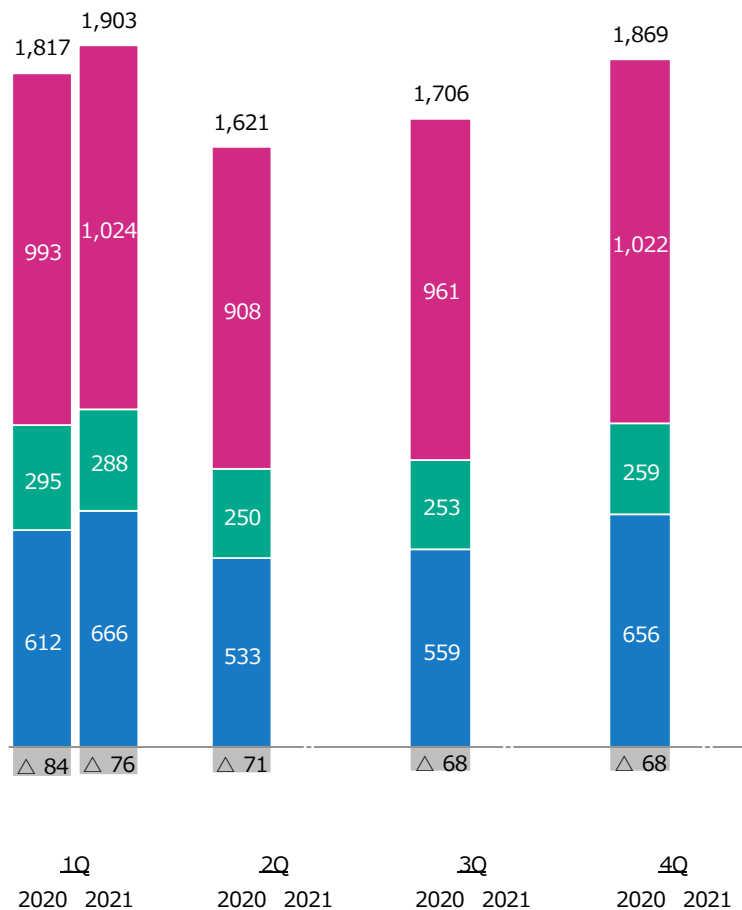
通期の見通し

- 上期見通しを上方修正するが、急激な原料価格値上がりを織り込み通期見通しは据え置き。BASF社顔料事業取得完了後に見通しを修正予定
- 年間配当は100円の計画で変更なし

当社グループの決算期は、海外子会社・国内会社ともに1月1日から12月31日までの12ヶ月を連結対象期間としています。当期は、2021年1月1日から3月31日までの3ヶ月間を連結対象期間として記載しています。

セグメント別四半期業績推移

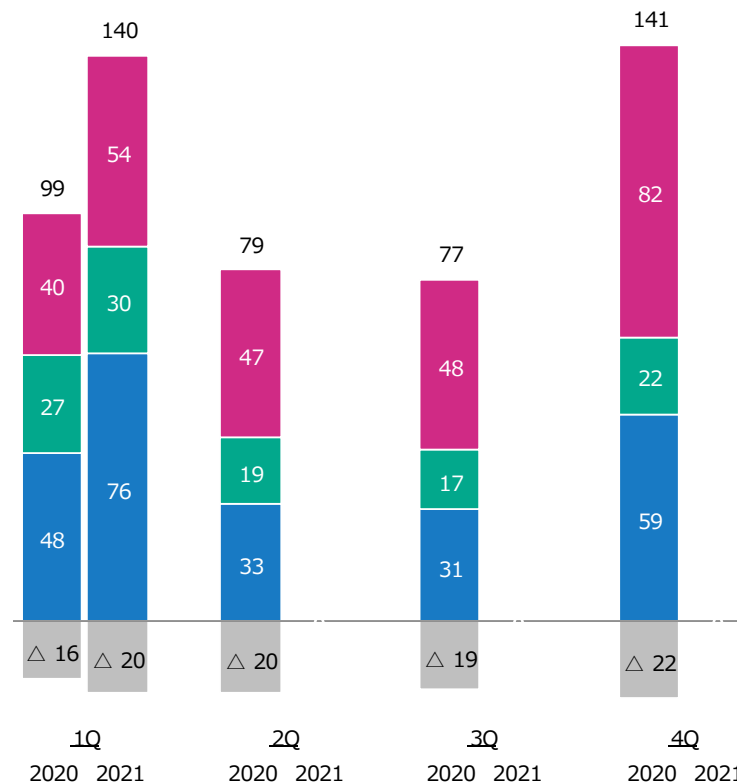
売上高 (億円)



営業利益 (億円)

通期の見通しに対する進捗率

	1Q	2Q	3Q	4Q
2021 (%)	31.0			
2020 (%)	28.4	51.0	73.1	113.3



パッケージング&グラフィック

カラー&ディスプレイ

ファンクショナルプロダクツ

その他、全社・消去

(億円)	2020 1Q	2021 1Q	増減比	現地通貨 ベース 増減比
売上高	1,817	1,903	+ 4.7%	+ 4.2%
営業利益	99	140	+ 40.7%	+ 40.4%
営業利益率	5.5%	7.3%	—	—
経常利益	83	148	+ 78.6%	—
純利益*	46	102	+ 121.4%	—
1株当たり純利益 (円)	48.65	107.73	—	—
EBITDA**	144	214	+ 48.9%	—
平均レート	USD/円	108.72	106.17	△2.3%
	EUR/円	119.68	127.88	+ 6.9%

* 親会社株主に帰属する四半期純利益

**EBITDA：親会社株主に帰属する四半期純利益＋法人税等合計＋支払利息－受取利息＋減価償却費＋のれん償却額

連結損益計算書

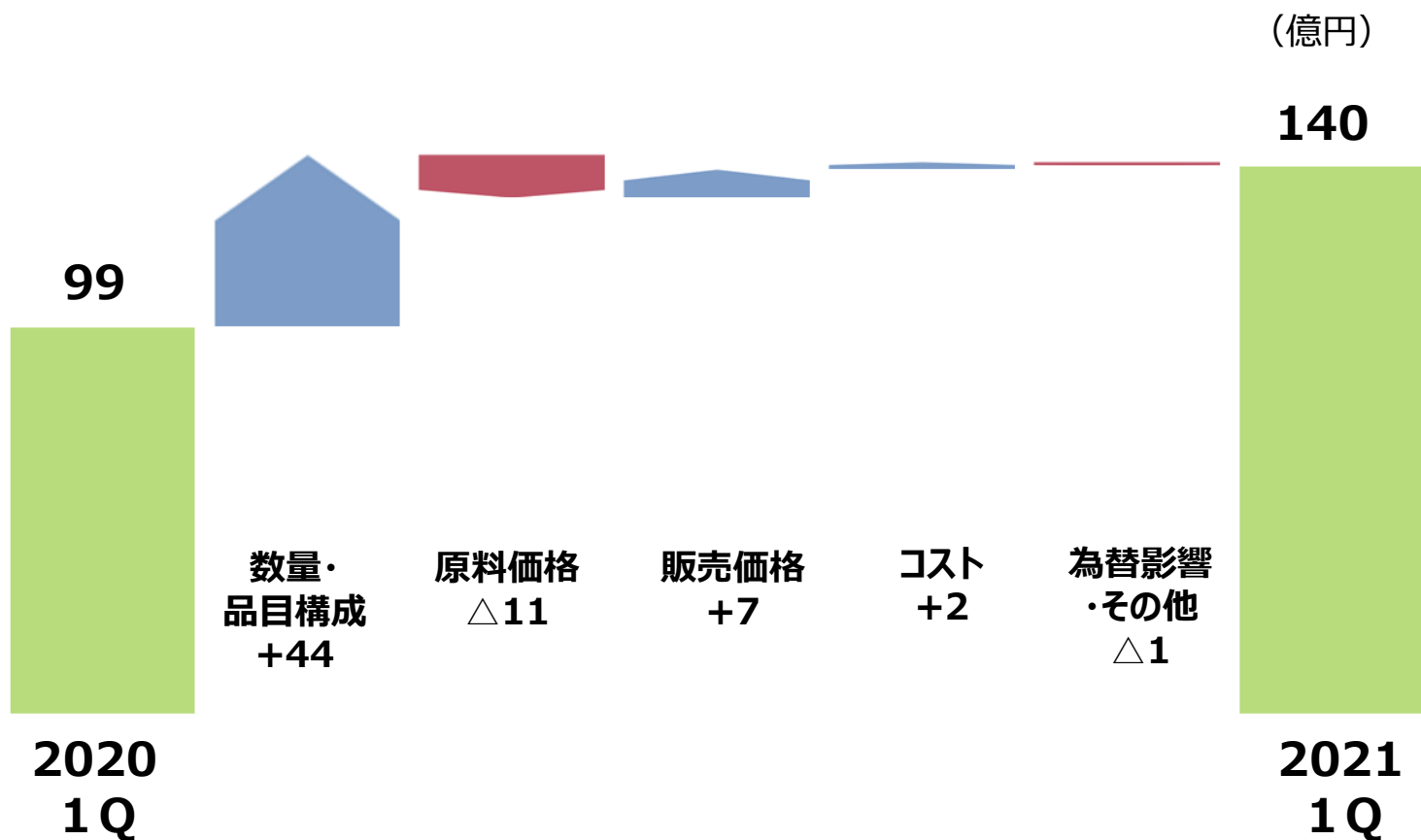
(億円)	2020 1Q	2021 1Q	増 減
売上高	1,817	1,903	86
売上原価	△ 1,406	△ 1,450	△ 44
販売費及び一般管理費	△ 311	△ 313	△ 2
営業利益	99	140	40
金融収支	△ 3	△ 2	1
持分法投資損益	△ 2	2	4
為替差損益	△ 2	4	6
その他	△ 9	4	14
経常利益	83	148	65
特別利益	-	8	8
特別損失	△ 17	△ 17	△ 1
税前利益	66	139	72
法人税等	△ 15	△ 29	△ 14
四半期純利益	51	110	58
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 5	△ 8	△ 2
親会社株主に帰属する四半期純利益	46	102	56
平均レート			
USD/円	108.72	106.17	
EUR/円	119.68	127.88	

特別損益の内訳	2020 1Q	2021 1Q
特別利益		
関係会社株式及び出資金売却益	-	8
特別損失		
買収関連費用*	△ 10	△ 12
固定資産処分損	△ 5	△ 5
リストラ関連退職損失	△ 1	△ 0

*BASF社顔料事業買収関連

営業利益増減要因

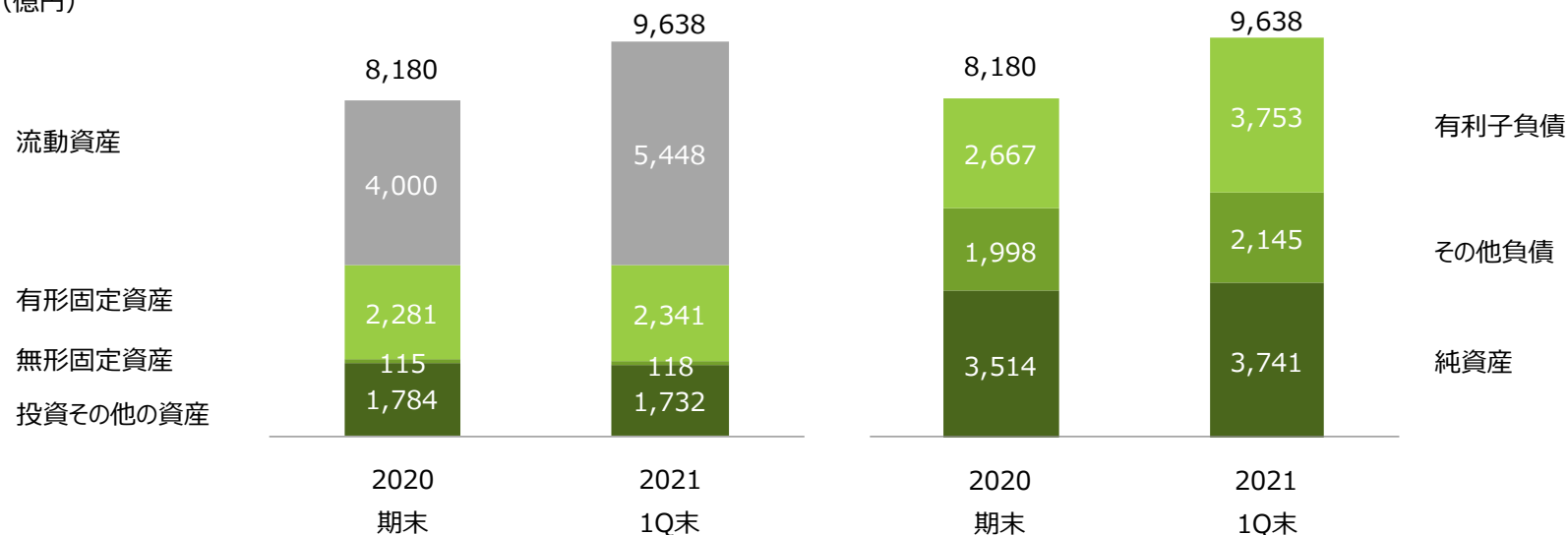
- 2020年4Qからの出荷回復の動きが継続し数量増。高付加価値製品が好調で品目構成も改善。数量増の要因には、船便遅延や原料値上がりを見越した前倒しの受注もあった模様
- 海外では原料価格が急激に上昇、国内での本格的な影響は2Q以降に発生見込み



財務体質


バランスシート

(億円)



財務体質

(億円)	2020 期末	2021 1Q末	増減
有利子負債	2,667	3,753	1,085
ネット有利子負債	2,219	2,045	△ 173
純資産	3,514	3,741	227
D/CLレシオ *	43.2%	50.1%	
ネットD/CLレシオ **	38.7%	35.4%	
自己資本比率	38.9%	35.3%	
1株当たり純資産 (円)	3,364.92	3,598.55	
期末レート USD/円	103.14	110.85	

 BASF社顔料事業買収クロージングに備え、手元資金を積み増し

* D/CLレシオ : 有利子負債 / (有利子負債 + 純資産)

** ネットD/CLレシオ : ネット有利子負債 / (ネット有利子負債 + 純資産)

セグメント別業績

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2020 1Q	2021 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2020 1Q	2021 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2020 1Q	2021 1Q
パッケージング&グラフィック	993	1,024	31	+ 3.1%	+ 3.0%	40	54	14	+ 34.7%	+ 36.7%	4.0%	5.3%
日本	265	264	△ 1	△ 0.4%	△ 0.4%	12	14	2	+ 13.2%	+ 13.2%	4.5%	5.1%
米州・欧州	608	625	17	+ 2.8%	+ 3.3%	20	32	12	+ 60.2%	+ 63.8%	3.3%	5.2%
アジア他	150	169	19	+ 12.7%	+ 10.3%	9	9	1	+ 8.8%	+ 7.8%	5.8%	5.6%
連結調整	△ 30	△ 34	△ 4	-	-	△ 1	△ 1	△ 1	-	-	-	-
カラー & ディスプレイ	295	288	△ 8	△ 2.6%	△ 2.2%	27	30	3	+ 9.2%	+ 8.6%	9.2%	10.4%
日本	66	64	△ 2	△ 3.4%	△ 3.4%	12	15	3	+ 27.8%	+ 27.8%	17.7%	23.4%
海外	245	241	△ 4	△ 1.7%	△ 1.4%	16	15	△ 1	△ 5.2%	△ 6.5%	6.4%	6.1%
連結調整	△ 16	△ 17	△ 1	-	-	△ 0	0	0	-	-	-	-
ファンクショナルプロダクツ	612	666	54	+ 8.9%	+ 7.6%	48	76	28	+ 58.6%	+ 56.6%	7.8%	11.4%
日本	467	479	12	+ 2.6%	+ 2.6%	30	47	17	+ 55.6%	+ 55.6%	6.5%	9.9%
海外	199	255	57	+ 28.5%	+ 24.7%	18	30	12	+ 67.4%	+ 62.3%	8.9%	11.6%
連結調整	△ 54	△ 68	△ 14	-	-	△ 0	△ 1	△ 1	-	-	-	-
その他、全社・消去	△ 84	△ 76	8	-	-	△ 16	△ 20	△ 4	-	-	-	-
連結合計	1,817	1,903	86	+ 4.7%	+ 4.2%	99	140	40	+ 40.7%	+ 40.4%	5.5%	7.3%
USD/円	108.72	106.17		△ 2.3%		108.72	106.17		△ 2.3%			
EUR/円	119.68	127.88		+ 6.9%		119.68	127.88		+ 6.9%			

パッケージング&グラフィック

売上高

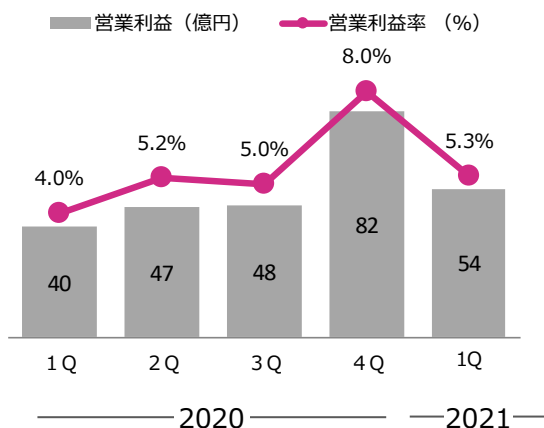
- 出版用インキの比率が高い日本は2回目の緊急事態宣言（1月8日～3月21日）による需要減少の影響があり、前年並み
- 米州・欧州ではパッケージ用インキの出荷が堅調に推移
- アジアは中国を中心に、新型コロナ影響により低調だった2020年第1四半期から大幅に増収

営業利益

- 海外を中心に原料価格の値上がり影響が出始めているものの、米州・欧州での価格対応が寄与し大幅に増益

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2020 1Q	2021 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2020 1Q	2021 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2020 1Q	2021 1Q
パッケージング&グラフィック	993	1,024	31	+ 3.1%	+ 3.0%	40	54	14	+ 34.7%	+ 36.7%	4.0%	5.3%
日本	265	264	△ 1	△ 0.4%	△ 0.4%	12	14	2	+ 13.2%	+ 13.2%	4.5%	5.1%
米州・欧州	608	625	17	+ 2.8%	+ 3.3%	20	32	12	+ 60.2%	+ 63.8%	3.3%	5.2%
アジア他	150	169	19	+ 12.7%	+ 10.3%	9	9	1	+ 8.8%	+ 7.8%	5.8%	5.6%
連結調整	△ 30	△ 34	△ 4	-	-	△ 1	△ 1	△ 1	-	-	-	-

四半期営業利益/営業利益率



主要製品の売上高推移

製品	増減比	説明
パッケージ用インキ*	+ 3%	経済回復が鮮明な中国を中心にアジアで出荷大幅増、米州・欧州も堅調な出荷となった
出版用インキ*	△ 1%	商業印刷用はアジア、米州・欧州を中心に回復しているが、新聞用は世界的に戻りが鈍く市場は縮小傾向
ジェットインキ	+ 26%	テキスタイル用事業の買収効果に加え、野外看板・ポスターやバナーなどの産業用が昨年落ち込んだ需要の反動から出荷増
ポリスチレン	+ 12%	スーパー等での食品包装用途が好調で数量大幅増
多層フィルム	△ 5%	数量ベースでは前年並みだが、製品価格の低下に伴い減収

*現地通貨ベース増減比

カラー&ディスプレイ

売上高

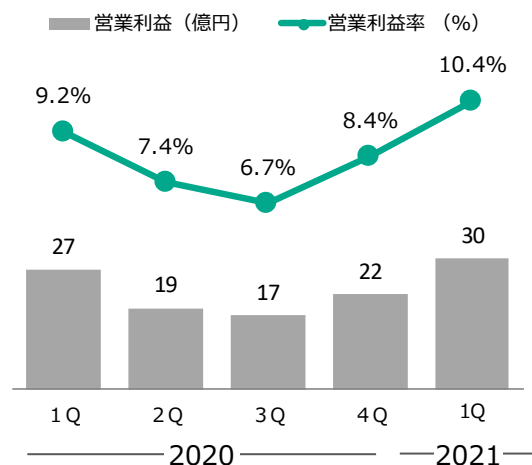
- 自動車を中心とした経済活動の戻りにつれ、ボリュームゾーンである塗料・プラスチック用顔料の出荷が回復
- スペシャルティ用途が中心となる光輝材は引き続き好調な出荷が継続
- 中国ローカルメーカーとの競争激しく、TFT液晶は減収

営業利益

- カラーフィルタ用顔料や光輝材などの高付加価値製品の堅調な出荷に加え、合理化効果により増益

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2020 1Q	2021 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2020 1Q	2021 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2020 1Q	2021 1Q
カラー&ディスプレイ	295	288	△ 8	△2.6%	△2.2%	27	30	3	+ 9.2%	+ 8.6%	9.2%	10.4%
日本	66	64	△ 2	△3.4%	△3.4%	12	15	3	+ 27.8%	+ 27.8%	17.7%	23.4%
海外	245	241	△ 4	△1.7%	△1.4%	16	15	△ 1	△5.2%	△6.5%	6.4%	6.1%
連結調整	△ 16	△ 17	△ 1	-	-	△ 0	0	0	-	-	-	-

四半期営業利益/営業利益率



主要製品の売上高推移

製品	増減比	説明
一般顔料	△7%	インキ用顔料は低調な出荷が継続しているが、塗料・プラスチック用顔料は2019年の水準まで回復
機能性顔料	+ 1%	化粧品用顔料の苦戦が続くが、光輝材は建材用発泡コンクリートや農業用着色剤などのスペシャルティ用途で好調
液晶	△25%	中国ローカルメーカーとの競争激しく減収
ヘルスケア食品	△3%	ドラッグストアでの健康食品売上は苦戦。天然系青色素は食品、菓子向けで堅調

ファンクショナルプロダクツ

売上高

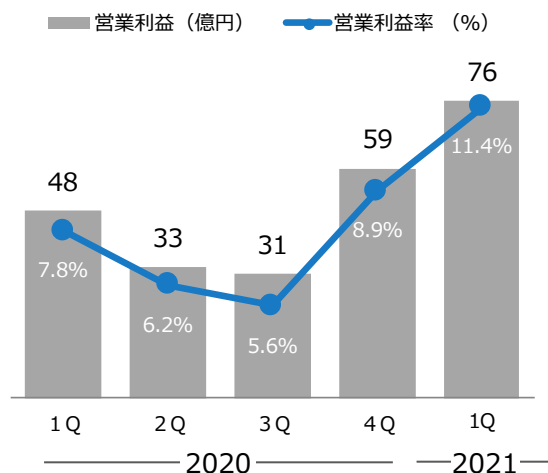
- 自動車やエレクトロニクス関連を中心に好調な出荷。需要の急回復に加え、原料の先高感や物流の乱れなどの要因が重なり、顧客サイドの在庫確保の動きが売上を押し上げている

営業利益

- 海外を中心に原料価格の値上がり影響が出始めているものの、エポキシ樹脂など高付加価値製品の好調な出荷により大幅な増益

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2020 1Q	2021 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2020 1Q	2021 1Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2020 1Q	2021 1Q
ファンクショナルプロダクツ	612	666	54	+ 8.9%	+ 7.6%	48	76	28	+ 58.6%	+ 56.6%	7.8%	11.4%
日本	467	479	12	+ 2.6%	+ 2.6%	30	47	17	+ 55.6%	+ 55.6%	6.5%	9.9%
海外	199	255	57	+ 28.5%	+ 24.7%	18	30	12	+ 67.4%	+ 62.3%	8.9%	11.6%
連結調整	△ 54	△ 68	△ 14	-	-	△ 0	△ 1	△ 1	-	-	-	-

四半期営業利益/営業利益率



主要製品の売上高推移


製品名	増減比	説明
サステナブル樹脂*	+ 15%	自動車関連を中心に出荷が回復し増収
エポキシ樹脂	+ 12%	車載関連や電子機器向けが好調
PPSコンパウンド	+ 14%	自動車向け需要が急回復し増収
工業用テープ	+ 24%	スマートフォン向けの出荷が好調
中空糸膜モジュール	+ 39%	半導体製造用途の出荷が好調

*環境対応と機能性を高めることを目指した樹脂戦略製品の総称で、水性、UV硬化型、ポリエステル、アクリル、ウレタン樹脂が含まれる


連結貸借対照表

(億円)	2020 期末	2021 1Q末	増 減
流動資産	4,000	5,448	1,448
有形固定資産	2,281	2,341	60
無形固定資産	115	118	3
投資その他の資産	1,784	1,732	△ 52
資産合計	8,180	9,638	1,458
流動負債	1,972	3,225	1,253
固定負債	2,694	2,672	△ 22
負債合計	4,666	5,897	1,231
株主資本	4,090	4,145	55
その他の包括利益累計額 (為替換算調整勘定)	△ 905 (△ 823)	△ 739 (△ 667)	167 (156)
非支配株主持分	329	335	6
純資産合計	3,514	3,741	227
負債純資産合計	8,180	9,638	1,458
期末レート USD/円	103.14	110.85	
自己資本比率	38.9%	35.3%	
有利子負債残高	2,667	3,753	1,085
現預金残高	449	1,707	1,258

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)	2020 1Q	2021 1Q	増 減
営業キャッシュ・フロー	155	198	43
投資キャッシュ・フロー	△ 118	35 	153
財務キャッシュ・フロー	745	995	250
現金及び現金同等物の期末残高	967	1,671	704
フリーキャッシュ・フロー	37	233	196
運転資本の増減額	65	68	2
設備投資・投融資	80	86	6
減価償却費	79	80	1

注) 連結キャッシュ・フロー計算書はレビュー対象外のため、参考情報です

 関係会社株式の売却による収入を計上

2021年度：上期の業績見通し

- 最近の業績動向を踏まえ、上期の業績見通しを上方修正

(億円)	2020 2Q	2021 2Q見通し	増減比
売上高	3,437	3,750	+ 9.1%
営業利益	178	235	+ 31.8%
営業利益率	5.2%	6.3%	—
経常利益	156	230	+ 47.8%
純利益*	103	125	+ 21.0%
1株当たり純利益 (円)	109.18	132.06	—
平均レート			
USD/円	108.03	105.00	△2.8%
EUR/円	118.99	125.00	+ 5.1%

* 親会社株主に帰属する四半期純利益

2021年度：通期の業績見通し

- 上期見通しを上方修正するが、急激な原料価格値上がりを織り込み通期見通しは据え置き
- 年間配当は100円の計画で変更なし

(億円)	2020	2021 見通し	増減比	現地通貨 ベース 増減比
売上高	7,012	7,500	+ 7.0%	+ 7.1%
営業利益	397	450	+ 13.5%	+ 13.1%
営業利益率	5.7%	6.0%	-	-
経常利益	365	420	+ 15.2%	-
純利益*	132	200	+ 51.1%	-
1株当たり純利益 (円)	139.81	211.30	-	-
EBITDA**	556	648	+ 16.6%	-
設備投資・投融資	371	425	+ 14.5%	
減価償却費	326	330	+ 1.3%	
平均レート				
USD/円	106.37	105.00	△1.3%	
EUR/円	121.43	125.00	+ 2.9%	
ROE	4.2%	6.2%		
D/CLシオ ***	43.2%	40.0%		
年間配当/株 (円)	100.0	100.0		
配当性向	71.5%	47.3%		

* 親会社株主に帰属する当期純利益

** EBITDA：親会社株主に帰属する当期純利益＋法人税等合計＋支払利息－受取利息＋減価償却費＋のれん償却額

***D/CLシオ：有利子負債／（有利子負債＋純資産）

2021年度：通期のセグメント別業績見通し

- セグメント別の内訳に変更なし
- 原油価格の上昇に加え、北米寒波や原料メーカーの事故、物流の乱れ等の要因が重なり当社の原料調達価格は第2四半期以降に大幅な値上がりが見込まれている

	売上高					営業利益					営業利益率	
	2020	2021 見通し	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2020	2021 見通し	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2020	2021 見通し
パッケージング&グラフィック	3,884	4,085	201	+ 5.2%	+ 5.2%	218	232	15	+ 6.7%	+ 6.8%	5.6%	5.7%
日本	1,023	1,055	32	+ 3.1%	+ 3.1%	53	56	3	+ 6.3%	+ 6.3%	5.2%	5.3%
米州・欧州	2,354	2,446	92	+ 3.9%	+ 4.0%	122	125	3	+ 2.5%	+ 2.6%	5.2%	5.1%
アジア他	620	694	74	+ 12.0%	+ 11.7%	44	52	8	+ 17.2%	+ 18.0%	7.1%	7.5%
連結調整	△ 114	△ 110	3	-	-	△ 1	△ 1	1	-	-	-	-
カラー&ディスプレイ	1,058	1,113	55	+ 5.2%	+ 5.6%	84	106	22	+ 25.7%	+ 23.3%	8.0%	9.5%
日本	279	284	5	+ 1.7%	+ 1.7%	56	60	4	+ 8.0%	+ 8.0%	20.0%	21.3%
海外	852	933	81	+ 9.5%	+ 10.0%	28	46	17	+ 61.3%	+ 52.4%	3.3%	4.9%
連結調整	△ 74	△ 104	△ 30	-	-	0	0	△ 0	-	-	-	-
ファンクショナルプロダクト	2,360	2,598	238	+ 10.1%	+ 10.4%	171	202	31	+ 17.9%	+ 18.4%	7.2%	7.8%
日本	1,761	1,938	176	+ 10.0%	+ 10.0%	83	112	29	+ 34.7%	+ 34.7%	4.7%	5.8%
海外	809	854	46	+ 5.6%	+ 6.5%	87	90	2	+ 2.8%	+ 3.7%	10.8%	10.5%
連結調整	△ 210	△ 195	16	-	-	1	△ 0	△ 1	-	-	-	-
その他、全社・消去	△ 290	△ 296	△ 7	-	-	△ 76	△ 90	△ 14	-	-	-	-
連結合計	7,012	7,500	488	+ 7.0%	+ 7.1%	397	450	53	+ 13.5%	+ 13.1%	5.7%	6.0%
USD/円	106.37	105.00		△ 1.3%		106.37	105.00		△ 1.3%			
EUR/円	121.43	125.00		+ 2.9%		121.43	125.00		+ 2.9%			

BASF社顔料事業の取得について

競争法クリアランス

当社とBASF社が一定のシェアを持つ自動車向け顔料について、独占禁止法上の問題是正措置として、当社の米国子会社Sun Chemicalのブッシーパーク工場（米サウスカロライナ州）で生産されている高級顔料に関わる事業を売却する方針を決定。本是正措置に関する米連邦取引委員会の審査は3月に終了

スケジュール

EUの競争法当局による米国ブッシーパーク工場の売却先に関する審査手続きが進行中。2021年上半期中の手続き完了とクロージングを予定している。クロージング日が確定次第、速やかに開示予定

2021年度業績見通し

5月14日公表の2021年度見通しにはBASF顔料事業取得の影響は含んでいない。クロージング後に業績見通しを精査し、あらためて開示予定

主なトピックス (2021年1月～3月)

1月

AI (MI) 活用の専門組織として、データサイエンスセンター (DSC) を新設
-AI (MI) 人材の育成強化とAI 活用を通じて、全社業務の効率化を段階的に実現-

※ MI は“Material Informatics (マテリアル・インフォマティクス)”の略で、統計分析などを活用したインフォマティクス (情報学) の手法により、大量のデータから新素材を探索する取り組みのこと

1月

抗ウイルス・抗菌機能を有した「3Dプリンタ向け熱可塑性プラスチック材料」を開発
-国内初、ISOによる抗ウイルス・抗菌性試験で効果を確認-

1月

Jindal Poly Films Ltd.とインドでの機能性CPPフィルム事業の協業に合意
-当社とJindal社の競争力ある経営資源を活かし、インドでのサステナブルな食品包装ニーズの高まりに対応-

2月

国内初、スピルリナ由来「フィコシアニン」を有効成分とする美肌食品用途の特許を取得
-フィコシアニンの肌の保湿性向上、シワ改善、はりつや改善、弾力性向上機能の特許化-

3月

劣後特約付実行可能期間付タームローンの実行日を2021年6月30日までに任意の日に変更

ニュースリリース
<https://www.dic-global.com/ja/news/2021/>



主なトピックス (2021年1月～3月)

3月

バイオマス原料を使用した軟包装材用接着剤「ディックドライ BMシリーズ」の市場展開加速
－植物由来原料を使用することでCO2排出量の抑制に貢献－

3月

「健康経営優良法人 大規模法人部門（ホワイト500）」に4年連続で認定



3月

国内グリーンバイオベンチャー企業と資本業務提携契約を締結
－藻類培養ビジネスを強化し、ヘルスケアやパーソナルケア分野の事業を拡大－

3月

女性活躍推進企業として「なでしこ銘柄」に3年連続で選定
－女性活躍推進に優れた企業45社選定、うち化学業種は4社－



3月

KANGNAM CHEMICAL CO., LTD.が当社の持分法適用会社から除外

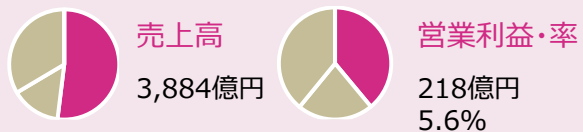
ニュースリリース
<https://www.dic-global.com/ja/news/2021/>



事業セグメントと主要製品

提供価値

パッケージング & グラフィック



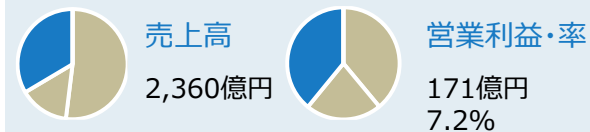
包装材料を通じて社会や暮らしに「安全・安心」を提供する

カラー & ディスプレイ



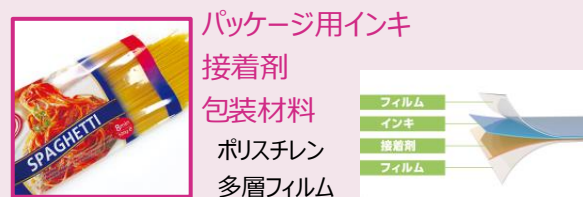
表示材料を通じて社会や暮らしに「彩り」を提供する

ファンクショナルプロダクト

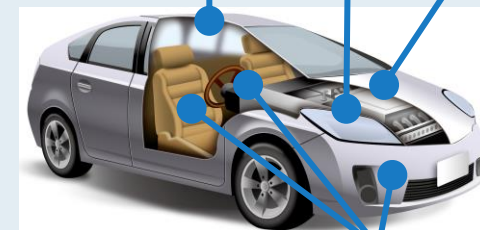
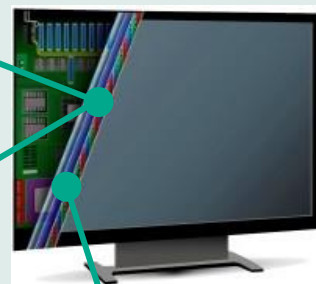


機能材料を通じて社会や暮らしに「快適」を提供する

主要製品

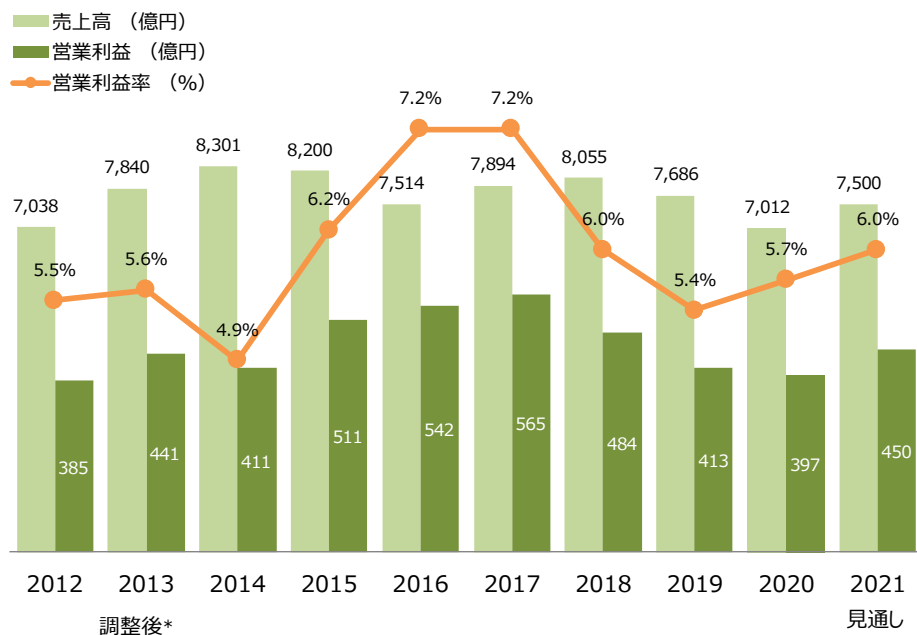


機能性顔料



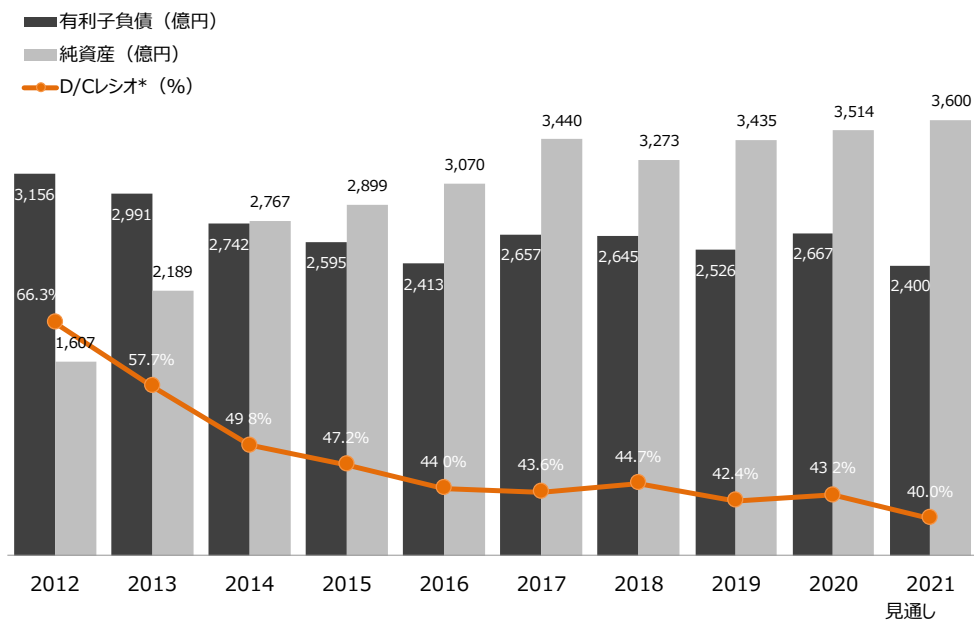
業績の推移 (参考)

業績



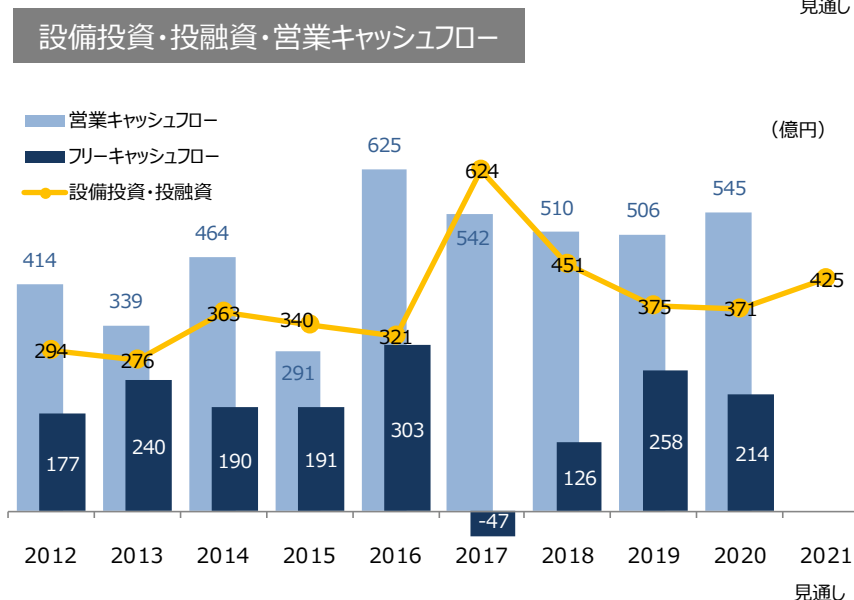
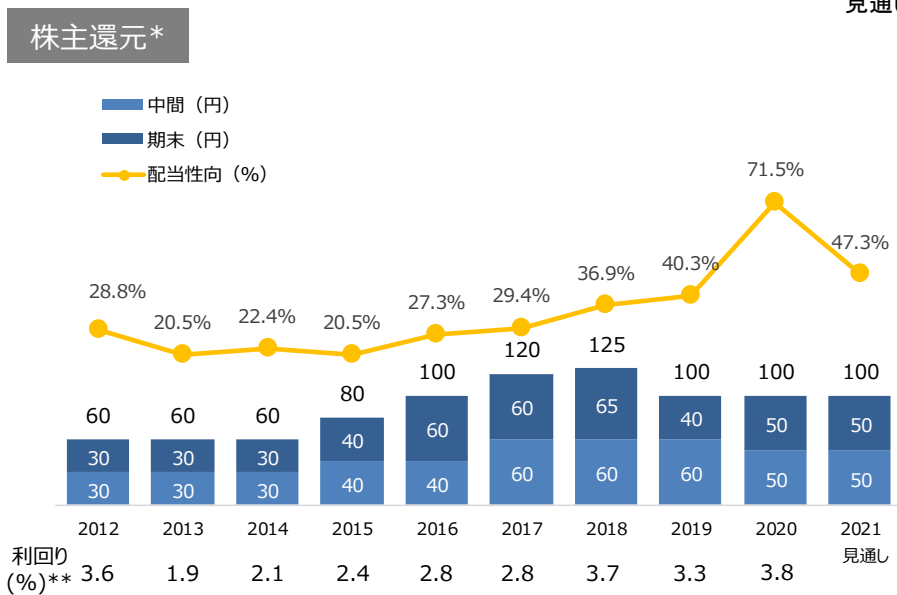
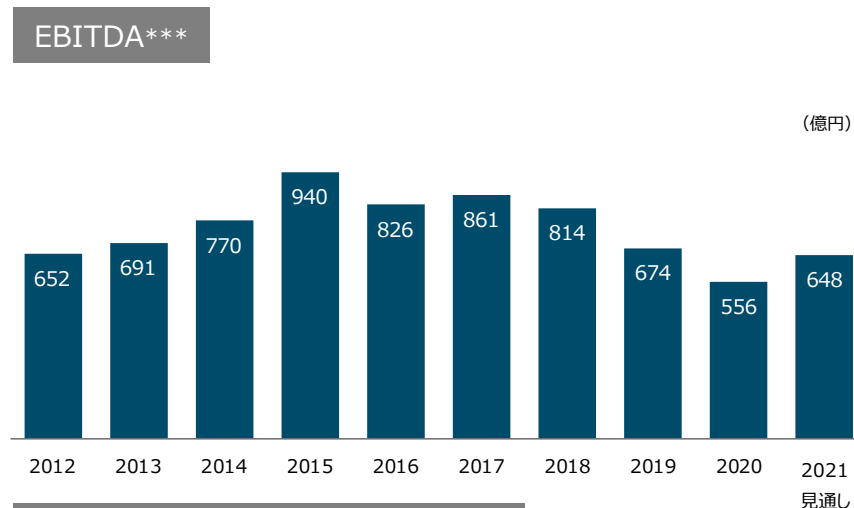
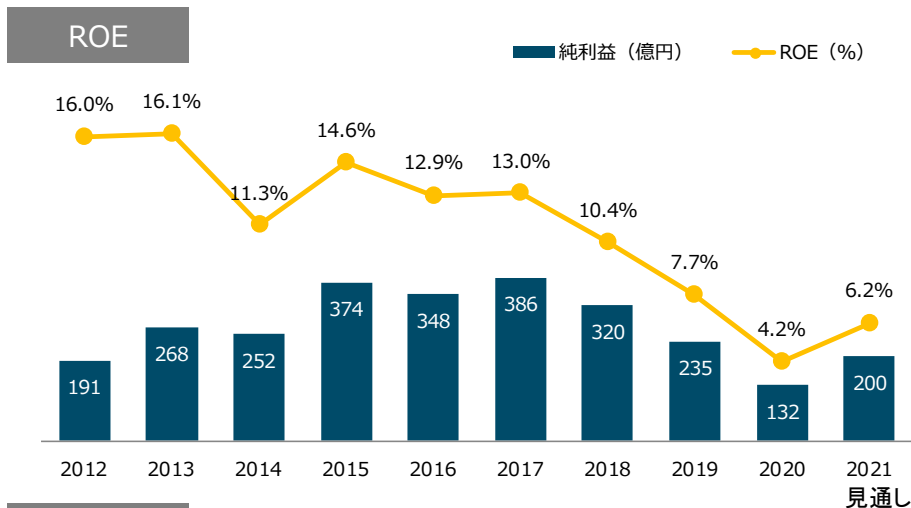
*決算期変更の影響を調整しています

財務体質



*D/CLレシオ : 有利子負債 / (有利子負債 + 純資産)

業績の推移 (参考)



* 株式併合の影響を調整しています

** 配当利回り：年間配当金/期末の株価終値

*** EBITDA：親会社株主に帰属する当期純利益＋法人税等合計＋支払利息－受取利息＋減価償却費＋のれん償却額

ESGに関する社外評価（参考）

DICが組み入れられているESG投資インデックス



MSCI Japan Empowering
Women Index (WIN)



MSCI Japan ESG
Select Leaders Index



FTSE Blossom
Japan

Member of

**Dow Jones
Sustainability Indices**

Powered by the S&P Global CSA

**S&P/JPX
カーボン
エフィシエント
指数**



Color & Comfort

<予想に関する注意事項>

本資料は、情報の提供を目的としており、いかなる勧誘行為を行うものではありません。

業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断した見通しですが、実際の売上高及び利益は、記載している予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。当社は、業績見通しの正確性・完全性に関する責任を負うものではありません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負うものではありません。